
目次

.....

【1】 --- 令和 7 年度第 1 回企画展示＜仏教と医学＞展開催中

.....

【2】 --- 京都クオリアフォーラムのインタビュー記事がアップされました

.....

【3】 --- 総合地球環境学研究所所長山極壽一先生の記事がアップされました

.....

【4】 --- UpToDate のトップページが新しくなりました

.....

編集後記にかえて

【1】 --- 令和 7 年度第 1 回企画展示＜仏教と医学＞展開催中

.....

仏教と医療には、古くから密接な関わりがあります。仏教の経典には医学の記述が数多く記され、僧侶は修行の一環として病人の看病や治療を行っていました。現代においても、生老病死の苦しみに対して精神的な救いをもたらそうとする仏教と、身体的な治療を行う医療は、人々の一生に深く関わっています。6/3(火)に開催する特別講演会と連携し、仏教と医療のつながりを知ることができる本を集めた企画展示を開催中です。

■開催期間：2025/5/22(木)～6/10(火)

■場所：附属図書館 カウンター前

■展示資料一覧：[こちら](#)

■チラシ：[こちら](#)

また、特別講演会でお話をいただく熊谷誠慈教授（京都大学人と社会の未来研究院 副研究院長）のインタビューを[京都広小路通信](#)に掲載しました。AI ブッダ開発の苦労、人が幸せになるための「こころテック」構想など、講演がより楽しみになる記事です。

前編 [こころ・伝統知をテクノロジーと融合し 幸せになれるチャンスを創出する](#)

後編 [研究や開発に欠かせない 図書館は知の宝庫である](#)

＝＝＝＝＝＝＝＝＝

特別講演会にご来場いただく方は、エントリーが必要です。以下のフォームからお申込みください。

京都大学 熊谷誠慈先生講演会

「こころテックと伝統知テックで生老病死の苦悩を超えられるか？～心のサポートテクノロジーや AI ブッダの開発～」

■開催日時 2025/6/3(火)14:00

■会場 京都府立医科大学 附属図書館

■定員 先着 250 名（事前申込が必要です）

■参加費 無料

■申込方法 申込みフォーム <https://forms.gle/UrbDn2B4cFpkR8m16>

1 回のお申込みで 2 名まで受け付けます。

お申込みをいただいた方に、附属図書館から聴講券を返信いたします。

【2】 --- 京都クオリアフォーラムのインタビュー記事がアップされました

.....

図書館ホール+ラーニングコモンズ「Koto Square」の活用事例として、4 月に実施した京都クオリアフォーラム「[第 7 回お互いを知ろうの会](#)」の運営に携わった、夜久均学長、八木田和弘副学長、曾和義広特任教授のインタビュー記事を京都広小路通信ホームページにアップしました。

京都クオリアは、大学と企業の交流を通して“「知」の共鳴場”を実現することで、新たなイノベーションを創出し、世界をリードする人材を輩出することを目的としたフォーラムです。本学に 100 人以上の参加者を収容できる場所ができたことにより、ポスターやデモ展示例など、さながらミニ万博のような光景が実現できました。多様な属性の人がわいわい、がやがやと過ごし、固定概念を打ち破っていける場所になるのではないかと期待されています。ぜひご一読ください。

前編 [雰囲気も機能も異なる 2 つの空間で 新たな気づきや意識が生まれる](#)

後編 [斬新な芸術や京都の伝統文化を通して 新しい出会いを創出](#)

【3】 --- 総合地球環境学研究所所長山極壽一先生の記事がアップされました

総合地球環境学研究所所長、山極壽一先生のインタビュー記事を[京都広小路通信](#)ホームページにアップしました。

知らない世界を本の中に見出し、未知のものを探検する場所としてむさぼるように読んだ思い出や、過去も環境も急速に変わりつつある世界で、未来を担う医療人へのメッセージなど、含蓄のある記事、ぜひご一読ください。

前編 [物語を読んでイメージできるのは、人間だけの特殊な才能](#)

後編 [本との対話、人との対話が生きる力を育む](#)

【3】 --- UpToDate のトップページが新しくなりました

[UpToDate](#) にログインする際のトップページ画面デザインが刷新されました。新しいデザインは、これまでドロップダウンメニューに隠れていた機能が表示され、無駄なクリックが少なくなります。

- ・ ログイン後、自分の履歴、よく閲覧されたページ、ブックマークが、検索バーのすぐ下に移動され、リンクされています。
- ・ 診療変更に関する最新情報が左カラムに表示されています。重要なコンテンツの更新情報も掲載されます。
- ・ 薬物相互作用、患者様向け情報、計算ツールのリンクが画面中央に設定されています。

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

綿矢りさ著『手のひらの京(みやこ)』（新潮文庫 2019 年）

京都で生まれ育った三姉妹。恋愛や人間関係、進路などに揺れ動き、そんな日常の中の京都で暮らす家族のお話。

性格はバラバラだけど、それぞれが抱える悩みや焦りがリアルでどの心情もわかるよう

な気がしました。そして京都の描写が地元視点で 良くも悪くも身近に感じられて、伝統芸能(?) "いけず"の説明とかほんまそうやなと思いつ、旅立ちを決め 京都の景色に胸が締めつけられる場面では、同じように何とも言えないきゅっとした気持ちになってしまったりもしました。

思い悩んだりトラブルがあったりしながらも自分の人生を進んでいく三姉妹、しかしラスト…突如シビアな現実で終わってしまったけど、未来は幸せだと思いたいです。(Y.M.)
(京都府立図書館所蔵「[K-Libnet](#)」で貸出が可能です)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/B07PSB22L8>

.....

図書館メール News544 号 2025.5.29 発行 (隔週木曜日発行)

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>